

update

園児ら手づくりの七夕飾り寄贈

7月1日にあけぼの保育園と大空幼稚園、2日に高山幼稚園の園児らがそれぞれ手づくりした七夕飾りを町文化センターに寄贈しました。飾りを受け取った西之園眞教育長は「短冊に書いた願いごとが叶うように頑張ってください」と園児に呼びかけました。



あけぼの保育園と大空幼稚園の園児ら



高山幼稚園の園児ら

染木にログハウス風ごみステーション登場

今年3月から進められていた染木集落ゴミステーションのリニューアルが7月6日、完了しました。染木壮青年部を中心に地域の住民が木材や瓦、塗料などを持ち寄って作業を行い、住民の要望に応じて大きさは以前の2倍となり、外観はログハウス風に仕上げられています。壮青年部の坂元信一さんによると「使いやすい」と住民に喜ばれているそうです。



町が九州発電と立地協定調印

6月30日、町と九州発電（株）の間で、小水力発電所の建設に係る立地協定調印式が県庁で行われました。辺塚地区を流れる一ノ谷川の上流に「一ノ谷発電所」、下流に「内之浦辺塚発電所」という2つの小水力発電所を、総事業費約26億円をかけて建設する計画で、年間発電量は合算で約1000万キロワット（一般家庭約3000世帯分）を見込んでいます。



県庁で開かれた調印式の様子

地元食材を使った学校給食の提供を

第2回肝付町地産地消推進会議が7月15日、町役場内之浦総合支所で開催され、生産者や栄養教諭など同会議委員ら約30名が参加しました。学校給食等への食材納入希望者募集や食育等の交流事業について話し合われ、「学校給食には細かな規定がある」「農産物は天候などに左右されるので納入を確約するのは難しい」などそれぞれの立場から意見を出し合いました。（関連記事は17ページ）



内之浦総合支所で開かれた会議の様子

※行事など掲載ご希望の方は、役場企画調整課までご連絡ください。なお、ご要望に添えない場合もあります。